



飛驒市

観光ガイドブック

ひだ 森あるき

ゆつ
たり

プロローグ 飛驒市の自然

ようこそ飛驒市へ、飛驒の山へ。



池ヶ原湿原(宮川町)

ようこそ飛騨市へ、飛騨の山へ。

飛騨市は岐阜県の最北端、飛騨山脈（北アルプス）の支脈に囲まれています。豊かな自然が残り、四季折々の変化を見せてくれます。緑風吹き抜けるブナの森、花が咲き乱れる高原や湿原、北アルプスから白山連峰までの大パノラマが広がる山の頂、森と飛騨人の深い関わりを感じさせてくれる里山。その中に身を置くといつまでも佇んでいたい気持ちになります。お気に入りの森、花、木、季節を見つけに、ぜひ訪れてみてください。

北ひだの森を歩こう 検索 
<http://hidamoriaruki.com/>



飛騨市の100選

- ・城下町飛騨古川の街並み 「美しい日本の歴史的風土100選」
- ・飛騨古川の町並み 「人と自然が織りなす日本の風景100選」
- ・瀬戸川用水 「疎水100選」
- ・種蔵棚田の雨上がりの石積 「かおり風景100選」
- ・神岡町山之村 「にほんの里100選」
- ・神岡鉱山 「日本の地質百選」
- ・アルプス展望・神秘の森を探勝のみち 「美しい日本の歩きたくなるみち 500選」

岐阜県が誇る「岐阜の宝もの」、「明日の宝もの」に認定

「岐阜の宝もの認定プロジェクト」において、飛騨市の宝が認定されました。
「三湿原回廊（天生湿原・池ヶ原湿原・深洞湿原）」

平成21年度「じまんの原石」に選定

「天生県立自然公園と三湿原回廊」

平成22年度「明日の宝もの」に認定

平成23年度「岐阜の宝もの」にランクアップ認定

「棚田と板倉の風景と里山文化（宮川町種蔵地区）」

平成21年度「じまんの原石」に選定

平成24年度「明日の宝もの」に認定



白木峰池塘群（宮川町）

森あるき

うるわしき『いのちの森』

01

岐阜の宝もの 天生県立自然公園

自然景観 花が絶えない湿原 天生湿原

ブナの森に囲まれた高層湿原です。県の天然記念物に指定されています。雪解け時期の6月にはミズバショウやリュウキンカ、初夏にはニッコウキスゲが咲き誇ります。40種類もの鳥類が生息し、多様な生態系を観察できるのも魅力です。



自然景観 新芽が一斉に芽吹き、新緑がまぶしい ブナ原生林

カラ谷原生林からミズバショウ群生地に向かう登山道沿いが、見事です。

手を広げ、
大きく深呼吸。
ブナの香りが
伝わります。



チェック！ 天生、飛騨の自然は「森の案内人」にお任せを！

天生県立自然公園協議会の公認ガイドが、愛情たっぷりに天生の魅力をお伝えします。「森の案内人」と呼んでください。

■自然散策・里山トレッキングガイド料金
3時間コース…2,000円／お1人(5名様以上)
4~4.5時間コース…2,500円／お1人(5名様以上)
6時間コース…3,000円／お1人(5名様以上)

【その他】

- 15名以上の団体は、案内人2名以上が同行します。
- 5名未満の場合は、それぞれ一律料金：3時間10,000円、4~4.5時間12,500円、6時間15,000円となります。

■予約・問い合わせ先

飛騨市・白川郷自然案内人協会
TEL・FAX:0577-65-2211
予約は案内の3日前までに申込ください。
※天生以外の森、山の案内も可能です。

あもうけんりつしせんこうえん

1290m - 1744m

標高

天生湿原から奥へ進むと、沢を囲んでブナの原生林が広がります。カツラ門と呼ぶ、カツラの巨木群にも出会えます。木平湿原、ミズバショウ群生地、北アルプスを一望できる粉糠山など魅力がいっぱいです。また、この地区には法隆寺の釈迦三尊像をつくった「止利仏師」の伝説があり、自然と歴史ロマンを感じることができます。



ウォーキング

自然と魅力

一年の半分を雪に閉ざされる天生峠は、飛騨市河合町と大野郡白川村の境です。泉鏡花の小説「高野聖」や東山魁夷画伯の「山雲」の舞台になっています。

この峠を中心とする高山植物群、高層湿原、ブナ原生林、深淵な渓谷、滝など雄大な自然を体感できます。雪解け直後の6月のミズバショウに始まり、ニリンソウ、サンカヨウ、ニッコウキスゲなど、9月中頃まで四季折々の花々に出会えます。

10月上旬からは、ブナ、ナナカマド、カエデ、ウルシ類などが色づき、紅葉の美しさも魅力です。



自然景観 北アルプスを眺望できる山 粉糠山

頂上からは公園のほぼ全域と北アルプスを眺望できます。山頂は狭いため、混む時は譲り合って休憩してください。



休憩所

携帯トイレ設置箇所

アクセス・通行規制

JR高山本線飛驒古川駅から車で約50分。河合町小無雁地区の河合橋を渡り国道360号を道なり、白川郷方面へ。河合橋から車で約30分です。

河合町天生地区～天生峠～白川村城山天守閣までの国道360号は道幅が狭く、河合町天生地区～天生峠は車長8.0m以上の車は通行が困難です。また、天生峠～白川村は車幅1.8m以上、車長8.0m以上の車は通行禁止です。(車幅・車長規制)

唯一のアクセス道路国道360号(天生峠)は冬期閉鎖があります。(11月上旬～6月上旬)



天生は花の楽園です。6月から9月中旬頃まで様々な花が咲きます。あなたのお気に入りの花を見つけて来ませんか。

6月	7月	8月	9月	10月
初旬	中旬	下旬	初旬	中旬
ミズバショウ リュウキンカ	サンカヨウ ニリンソウ ツバメオモト キヌガサソウ	ササユリ タケヤマリンドウ	マルバケブキ シラヒゲソウ オオウバユリ フレモコウ	紅葉
ゴゼンタチバナ ツバトリソウ ミツガシワ コバイケイソウ タケヤマリンドウ				
サンカヨウ ツバメオモト ニッコウキスゲ ワタスゲ エシリンドウ キヌガサソウ シラヒゲソウ				



自然景観 ブナ原生林の中の5人兄弟？ カツラ門

あなたを5本のカツラの巨木が迎えてくれます。「カツラ門」と呼んでいます。大きさ、迫力よりも優しさを感じます。



自然景観 天生に春を告げる、白い妖精 ミズバショウ群生地

サトイモ科の多年草です。芭蕉に似た葉を持つことから名付けられています。雪解け待ち、伸び始める様が清楚なところから、白い妖精といわれています。



自然景観 天生湿原の中の小さな祠 匠堂

浮島のような円い場所があります。匠屋敷と呼ばれ一角に祠が祀られています。昔、幼少の止利仏師が母親と暮らしたという伝説があり、飛騨の匠の発祥の地といわれています。



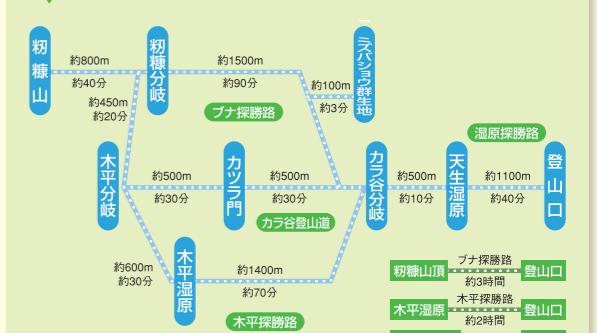
自然景観 巨木が林立する原生林 カラ谷原生林

カツラやサワグルミを主体とする渓畔林の原生林が広がっています。



チェック！ コース所要時間

*所要時間は登りの目安です。



チェック！ 入園する皆さんへのお願い

- 自然公園内はクマなど野生動物の生息域です。謙虚な気持ちで入山しましょう。
- ペットの連れ込みは生態系に影響を及ぼすおそれがありますのでご遠慮ください。
- 動植物（山菜・キノコを含む）の捕獲・採取はやめましょう。
- 歩道から外れたり、湿原に踏み込まないようにしましょう。
- 歩行中のタバコは禁止です。また、ゴミは全て持ち帰りましょう。
- 公園内にトイレはありません。入山前に天生駐車場トイレで済ませましょう。（公園内に携帯トイレ用テントブースがあります）
- 外来種を侵入させないために、靴底に付着した土などを洗い流しましょう。



森あるき 春の妖精が舞い降りる水面
いけがはらしげん

02 池ヶ原湿原 標高 980m - 1020m



アクセス 国道360号宮川町打保地区の平成橋を渡り、宮川町塩屋地区に入る。森林基幹林道 洞~数河線を道なりに登ります。平成橋から車で約20分です。



自然と魅力

奥飛騨数河流葉県立自然公園内にある低層湿原です。標高960~980mの準平原(ニコイ高原)の中央部にあり、県の天然記念物にも指定されています。

4月下旬、約6haの湿原に雪解けを待つていてかのようにミズバショウが一斉に咲き始めます。30~40万株あるといわれています。黄色の花をつけるリュウキンカと織りなす風景は壯観です。

例年、ミズバショウやリュウキンカは5月上旬が見頃です。木道が湿原のほぼ中央に整備されています。

ピックアップ! ミズナラとシラカンバ林

湿原の北側には林間遊歩道があります。ミズバショウの見頃が終わると、ミズナラとシラカンバの林が芽を吹き、新緑の季節を迎えます。美しい新緑を見ながらの散策も魅力です。

ウォーキングポイント 駐車場からシラカンバの林を抜けると木道があり、ミズバショウとザゼンソウが現れます。この付近は湿原の水が集まり小川をつくり、岩魚が人を恐れることなく悠々と泳いでいます。そして、木道を進むと広大な湿原が見えています。ミズバショウとリュウキンカの花園の広がりに圧倒されます。



チェック! コース所要時間
往復: 2.2km / 約1時間30分

駐車場	約0.7km 約30分	木道終点
	約1.5km 約60分	林間遊歩道

ミズバショウとリュウキンカ

森あるき 自然の豊かさを感じる
おくひだすうながれはけんしぜんこうえん

04 奥飛騨数河流葉県立自然公園 標高 740m - 850m



アクセス 国道41号神岡町伏方地区的温泉施設「流葉温泉 Mプラザ」を起点とし、全カントリーウォークコースを散策できます。



ピックアップ! エビノシップ

冬、空気中の水分が強風に飛ばされ、木の枝などの風上側に氷の結晶としてできたものです。エビノシップを探しながらのスノーシュートレッキングを楽しんでみてはどうですか。

*流葉温泉 Mプラザでレンタルスノーシューがあります。

ウォーキングポイント 公園内に数河地区・流葉地区の自然を満喫できる常設ウォーキングコース(カントリーウォークコース)が整備されています。コースは5km~19kmの6コースあります。里山お花畠コースは8.8km、山里の營みと自然との関わりを体感するコースです。



チェック! コース所要時間
アルプス展望 神秘の森コース: 5.0km / 約70分

流葉温泉 Mプラザ	約0.4km 約5分	わさび園	約0.7km 約10分	棚田	約0.8km 約12分
					約0.6km 約10分
					約2.5km 約33分
					神秘の水



森あるき 北アルプスを望む山上の花園
こしらきみね・しきみね

03 小白木峰・白木峰 標高 1000m - 1596m



アクセス 国道360号宮川町打保地区から大谷林道を登ります。林道終点のT字路を左折し、堆肥舎を左に見ながら道なりに進むと三差路に至ります。付近に駐車し林道を約20分歩くと登山口があります。



ピックアップ! 浮島のある池塘

大小の魅力ある池塘がたくさんあります。お薦めは「浮島のある池塘」です。白木峰の山頂を越え、20分程進んだ先にあります。水面に映る雲や周囲の草花を映す様子は、格別の趣があります。トボ、水生昆虫、イモリ、シュレーゲルアオガエルなどが生息しています。(P21、22の写真をご覧ください。)

ウォーキングポイント 登山口から、少し登ると大きなブナの林が現れます。小白木峰の山頂に近づくにつれて、ブナが低く、小さくなっています。自然、気候に左右されながら、たくましく生きるブナの様子を感じることができます。白木峰の山頂を越え、東に進むと池塘群が現れます。



チェック! コース所要時間
往復: 11.0km / 約6時間50分

登山口	約1.5km 下り約70分	小白木峰山頂	約3.5km 下り約100分	白木峰山頂	約0.5km 約20分	浮島のある池塘
-----	------------------	--------	-------------------	-------	----------------	---------

ニッコウキスゲのフラワーロード

自然と魅力

最大の魅力は山頂からの眺望です。小白木峰からは乗鞍岳、御岳など北アルプス南部の山並みが見られます。また、白木峰からは立山連峰、日本海も見られ、360度の大パノラマが広がっています。中部地方では小白木峰、白木峰と同程度の標高(1500m級)ならば、山地帯から亜高山帯に属し、針葉樹林などの高い樹木が生育します。ところが、当地域では日本海側からの強風、雪により樹木の生育が悪く、矮小化ブナ林や風衝草原になっています。そのため、視界を遮る樹木がなく大パノラマが広がります。春から秋にかけては、緑の草原にお花畠やフラワーロードが続き、私たちを楽しませてくれます。

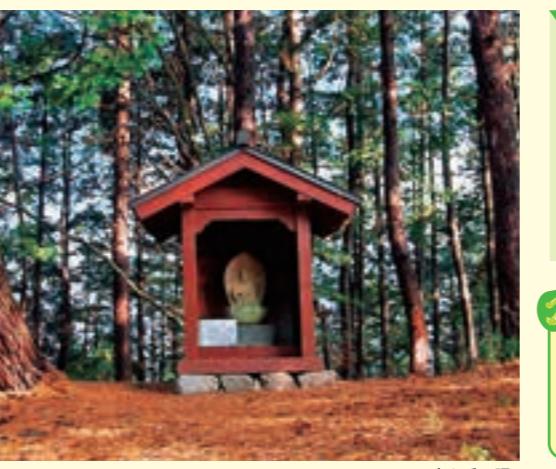


森あるき 観音様と古城跡を巡る
かんのんやま

05 観音山 標高 432m - 802m



アクセス 神岡大橋交差点から県道477号を北に約50m進んだところに「案内看板」があります。ここが登山口です。駐車場はありません。



ピックアップ! 神岡は河岸段丘の町

十四番と十五番の観音堂の間には、河岸段丘を見渡せる展望スポットがあります。

第四紀以降の焼岳、乗鞍岳などの火山活動による放出物と砂礫からなる台地を河川が浸食したことにより、形成されたといわれています。

ウォーキングポイント 山頂には「県指定史跡 拿松城跡」の標柱があり本丸跡といわれています。十二番の観音堂の前には、5本立ちのヒメコマツの大樹があります。こうした大樹や観音さまの微笑みに癒されます。登山道は良く整備されていますが、十八番の観音堂からは少し細い尾根道となり、285段の石段もあります。バリエーションに富む登山道を楽しめます。



チェック! コース所要時間
往復: 5.2km / 約3時間

登山口	約1.7km 登り約60分	十八番の観音堂	約0.8km 登り約30分	観音山山頂
	下り約30分		約2.0km 下り約20分	
				林道出合

自然と魅力

享和3年(1804年)、西国三十三ヶ所観音靈場を模して山頂までの登山道に観音石像が安置されました。中腹には日本一の「立達磨」が立っています。ヒメコマツなどの針葉樹とともに広葉樹が多く、落ち葉が積もるふわふわの道が続く場所もあります。神岡町市街地に近い山ですが、カラ類などの野鳥、リス、カモシカ、アナグマなどの動物も棲息する自然豊かな山です。尾根にある登山道からは神岡町の町並み、河岸段丘の地形を眺めることができます。晩秋には、雪をかぶった笠ヶ岳、穗高連峰、焼岳、乗鞍岳などの北アルプスを望めます。



森あるき 古川の町並みと朝霧を楽しむ
あんぼうさん

06 安峰山

標高 600m - 1058m

アクセス

登山口・上気多公民館駐車場横の上気多林道を道なりに進みます。市営墓地の1目の東屋を右に見ながら進むと道が2つに分かれ、右に進みます。2つ目の東屋を左に見ながら、杉林を越えると案内看板があります。林道脇に3台程の駐車スペースがあります。



自然と魅力

気軽に自然を満喫できる山です。山頂からの眺望、秋の朝霧も魅力です。山頂からは古川盆地、御岳、白山連峰、白木ヶ峰を見渡すことができます。朝霧の立つ日は、雲の上にいるような不思議な感覚を味わうことができます。午前10時を過ぎると、朝霧が少しずつ晴れ、眼下に古川盆地が現れます。その様子も趣があり、多くの人が見に訪れます。古川町太江地区からは舗装林道が整備され、気軽に車で山頂まで行くこともできます。

ピックアップ！ 古川盆地の朝霧

朝霧は10月下旬から11月上旬に見られます。秋、県道75号神原トンネルを神岡町から古川町に抜けると、神岡町側は快晴なのにトンネルを貫けると真っ白、霧の中。これが朝霧です。盆地霧とも呼ばれています。日没とともに星間の暖められた空気の温度が下がり、冷やされた空気が盆地の底に貯まります。冷たい空気の中から余った水(飽和水蒸気量)が発生、微細化し空気中を漂います。朝、日照により霧となって見えます。古川盆地は「朝霧たつ都」といわれています。

ウォーキングポイント

登山道の中腹には「二十五菩薩跡」の碑があります。二十五菩薩とは悪鬼神から念仏行者を護る25人の菩薩です。かつては山頂に記ってあったと伝えられています。時代を経て中腹へ、そして現在は氷多若宮神社近くのお堂に安置されています。山頂には眺望の良いウッドデッキ、東屋、トイレがあります。



チェック！ コース所要時間
往復: 3.4km / 約2時間30分

JR 飛驒古川駅	約1.9km 徒歩約40分 車約5分	登山口	約1.2km 登り約60分 下り約40分	二十五菩薩跡	約0.6km 登り約30分 下り約20分	安峰山展望台	車で約20分 下り約15分	太江地区	車で約15分 上り約10分	神原峠
----------	--------------------------	-----	----------------------------	--------	----------------------------	--------	------------------	------	------------------	-----

森あるき 霧海の彼方高き峰々を遙かに見る
いぶしやま

07 猪臥山

標高 1119m - 1519m

アクセス

主要地方道古川清見線(通称:飛驒卯の花街道)から、古川町畦畠地区を経て、小島峠頂上(標柱あり)で左折し、猪臥林道を登る。約15分で山頂駐車場に着きます。



ピックアップ！ ご来光と霧海を楽しむ

晴れた朝は霧海が眼下に広がります。雲上の気分を楽しんでください。山頂まで古川町市街地から車で約45分です。北アルプスからのご来光も魅力です。10月中旬は乗鞍連峰の辺りから日が昇ります。

ウォーキングポイント

猪臥林道を登ると山頂付近に駐車場(約15台)があります。10分ほど登ると地元有志で記った「山之神神社」があります。そこから約3分歩くと頂上です。付近の別の林道(四十八滝・猪臥林道)を歩くと、ミズナラやブナの「あがりこ」の巨木が見られます。



チェック！ コース所要時間
往復: 9.0km / 約4時間

JR 飛驒古川駅	約12.0km 車約30分	小島峠	約3.3km 徒歩登り約120分 徒歩下り約90分 車約15分	山頂駐車場	約0.6km 登り約15分 下り約10分	猪臥山山頂
----------	------------------	-----	--	-------	----------------------------	-------

自然と魅力

古くから里山として愛され、活用されてきました。昔はたくさんの炭焼き窯が築かれ、煙が立ち昇る様子が見られたそうです。現在、山頂付近まで舗装林道が整備されています。白山、御岳、乗鞍岳、穂高連峰、立山連峰が遙かに見える山として有名です。山頂から見渡すと、雪をかぶる北アルプスの高い峰々の連なり、その麓にある小高い山々、そして、その山際、盆地部に点在する集落、町並みが見られます。大自然の中で暮らす飛騨人の暮らしをそつと、覗き見できる場所です。山頂の標高は1519mです。付近には見晴らしを遮る山がなく360度の大パノラマを楽しめます。

森あるき ファミリーも楽しめる天辺の道
てっぺん

08 天蓋山

標高 950m - 1527m

アクセス

国道471号高山市上宝町の駒止橋から大規模林道を進む。山吹峠を下るとドライブイン、タ駅があります。そこに駐車し約15分歩くと登山口があります。



ピックアップ！ イタヤカエデの大木

カエデの巨木には、あまりお目にかけないものですが、ここには、幹回り235cmのイタヤカエデの大木があります。威厳を感じます。環境省の巨木巨樹の登録まであと65cmです。何十年後も健在で、登録されたいものです。「雀平」にはヒメマツの魅力的な巨木があります。



チェック！ コース所要時間
往復: 6.4km / 約3時間45分

ドライブイン タ駅	約0.5km 登り約15分 下り約10分	雀平	約2.0km 登り約90分 下り約60分	天蓋山山頂	約0.7km 登り約30分 下り約20分
-----------	----------------------------	----	----------------------------	-------	----------------------------



森あるき 北アルプスのテラス
きたのみだけ

09 北ノ俣岳

標高 1450m - 2661m

アクセス

国道471号高山市上宝町の駒止橋から大規模林道を進みます。山吹峠を越え、ドライブインタ駅を通過すると三差路があり右に進みます。神岡町和佐府地区を通過します。飛越トンネルの手前に駐車場があります。



ピックアップ！ 三角屋根の避難小屋

標高2050m、草地の登山道の少し脇にあります。10人程度宿泊ができます。(寝袋必要)水場もあります。

ウォーキングポイント

例年ですと6月中下旬に登山道の雪が消えます。登山道の脇にはミズバショウ、イワカガミなどが一齊に咲き始めます。7月上旬になるとニッコウキスゲ、8月中旬には、ミヤマキンポウゲ、ヨツバシオガマ、ミヤマリンドウ、ウサギギクなどお花畠をつくります。

[注意] 北ノ俣岳登山は本格的な装備と登山届が必要です。登山道はぬかるみが多いため、スバツの用意も必須です。



自然と魅力

中部山岳国立公園にあります。峻険な北アルプスの一員ですが、高原風のおおらかな山容をしています。飛越新道登山口から山頂までは約9.3km、約7時間です。2km以上ある高層湿原帯、無数に散らばる池塘群を縫って歩く魅力的な登山道があります。6月から8月にかけては、亞高山、高山の花が咲き誇ります。山爱好者で戻曲家・田中澄江氏の著書「新・花百名山」にも選定されています。「北ノ俣越」を越えると姫岳、薬師岳、水晶岳、鷲羽山、三俣蓮華岳、槍ヶ岳、黒部五郎岳などの大パノラマが広がります。山頂からは笠ヶ岳、乗鞍岳、御岳、白山などの山々、そして富山平野、日本海まで見渡せます。「北アルプスのテラス」と呼んでください。



チェック！ コース所要時間
往復: 18.6km / 登り約7時間、下り約5時間30分

飛越新道登山口	約3.3km 登り約140分 下り約110分	寺地山	約2.2km 登り約90分 下り約60分	避難小屋	約1.5km 登り約120分 下り約90分	北ノ俣岳	約2.0km 登り約10分 下り約10分
---------	------------------------------	-----	----------------------------	------	-----------------------------	------	----------------------------

